

三保内浜エリアマネジメント業務 基本協定書（案）

静岡県（以下「甲」という。）と●●（●●、●●及び●●（以下「乙」という。））は、三保内浜エリアマネジメント業務（以下「本業務」という。）について、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、清水港海岸三保地区（以下、「三保内浜」という。）の海浜地及びその背後地を活用し、統一感のある美しい海浜地とマリンスポーツ拠点を創出することを目的とする。

（基本理念）

第2条 甲及び乙は、この協定に定められた事項につき、信義に従い、誠実にこれを履行しなければならない。

（業務の概要）

第3条 乙は、甲が管理する三保内浜の海浜地及びその背後地のうち、乙が甲から第4条の規定による占用許可を受ける範囲において本業務を行う。

（占用許可）

第4条 乙は、本業務を行う範囲に関し、海岸管理者及び港湾管理者から、海岸法第7条第1項に規定する海岸保全区域の占用許可または港湾法第37条に規定する港湾隣接地域の占用許可を受けなければならない。

2 前項の占用許可に伴う乙の占用料は全額減免とする。

3 乙が、本業務を行う範囲として、前項により占用許可を受けた範囲以外を占用する場合の占用許可に係る占用料については、静岡県海岸占用料等徴収条例または静岡県港湾管理条例に定めるとおりとする。

（業務期間）

第5条 乙が、本業務を行う期間は、令和5年4月1日から令和10年3月31日までとする。

2 業務期間には、本業務により乙が設ける施設の設置に要する期間、同施設の撤去及び第4条により占用許可を受けた範囲の原形復旧に要する期間を含む。

（周辺地域等への配慮）

第6条 乙は、本業務を行うに当たり、第4条により占用許可を受けた範囲に隣接する地域に最大限の配慮をするとともに、法令等を遵守するものとする。

（県内事業者への発注）

第7条 乙は、施設の工事請負及び管理等については、県内事業者への発注に努めるものとする。

（公募要項等の遵守）

第8条 乙は、本業務の遂行に当たり、甲が作成した「三保内浜エリアマネジメント業務事業募集要項」、「三保内浜エリアマネジメント業務要求水準書」、及び、当該公募において乙が提出した企画提案書の記載内容を遵守しなければならない。ただし、甲の承認を受けた場合は、この限りでない。

（占用許可等不調の場合における処理）

第9条 事由の如何を問わず、占用許可に至らなかった場合、本事業の準備に関して既に支出した費用は甲、乙各々が負担するものとし、互いに請求しない。

(協議)

第10条 この協定に定めのない事項について定める必要が生じたとき、又はこの協定に定める事項に疑義が生じたときは、甲乙誠意をもって協議し、その解決に努めるものとする。

この協定締結の証として、本書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各自その1通を保有する。

令和 年 月 日

甲 静岡県静岡市葵区追手町9－6
 海岸管理者及び港湾管理者
 静岡県知事 川勝 平太

乙 (住 所)
 (事業者名)
 (代表者)